

# 「麻疹(はしか)」が、発生しています。

感染力が非常に強く、とても重い病気です。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！



- ・ 38 以上の高熱、咳、鼻水、結膜充血、目やにができる
- ・ 熱が一時下がる頃、コプリック斑と呼ばれる小さい斑点が頬の内側にできる
- ・ 再び熱が高くなり、耳後部～全身に赤みが強い少し盛り上がった発しんが融合しながら広がる。
- ・ 熱が下がると発疹がでた順に色素沈着を残して消えていく。



もし、麻疹(はしか)と診断されたら、  
保育所(園)をお休みしてください。

保育所に必ず連絡してください。

【登所(園)のめやす】 熱が下がって3日を経過していること

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



登所(園)する時は、かかりつけ医に「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の意見書を記入してもらってからとなります。

【潜伏期間】

8～12日

【感染しやすい期間】

発症1日前から発しん出現後の4日後まで

【主な合併症】

肺炎、中耳炎、熱性けいれん、脳炎



ワクチン接種が予防方法です。(MRワクチン)

接種がまだの方は、かかりつけの医師にご相談ください。

# 「風しん(三日はしか)」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・発熱の程度は一般的に軽い
- ・小さいピンク色の細かい発しんが、顔～頭～身体～手足と全身に広がり、約3日で消える
- ・耳の後ろや首のリンパ節が腫れ、痛みがある



もし、風しん(三日はしか)と診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

## 【登所(園)のめやす】 発しんがすべて消えていること

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



登所(園)する時は、かかりつけ医に  
「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の  
**意見書**を記入してもらってからとなります。

- |            |                         |
|------------|-------------------------|
| 【潜伏期間】     | 16～18日                  |
| 【感染しやすい期間】 | 発しん出現の7日前から発しん出現の7日後ぐらい |
| 【主な合併症】    | 関節痛・関節炎、血小板減少性紫斑病、脳炎    |

ご家庭で気をつけること

- ・熱がなくて元気でも、発しんが消えるまでは自宅で療養をしましょう。
- ・妊娠初期の妊婦さんが感染すると、目や耳や心臓等の先天異常のこどもが生まれることがあります。



ワクチン接種が予防方法です。(MRワクチン)

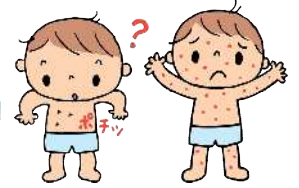
接種がまだの方は、かかりつけの医師にご相談ください。

# 「水痘（水ぼうそう）」が、発生しています。

感染力が非常に強く、集団感染をおこします。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・発しんは体幹から全身に、頭髮部や口腔内にも出現する
- ・小さい赤い斑点 水ほう かさぶたの順に変化し、色々な発しんが同時に混在する
- ・強いかゆみがある



もし、水痘（水ぼうそう）と診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

【登所(園)のめやす】 すべての発しんが「かさぶた」になっていること

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



登所(園)する時は、かかりつけ医に「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の意見書を記入してもらってからとなります。

【潜伏期間】 14～16日

【感染しやすい期間】 発しん出現 1～2日前から「かさぶた」ができるまで

ご家庭で気をつけること

- ・発しんをひっかいてかきこわすと、化膿することがあります。爪は短くしておきましょう。
- ・口の中に発しんができると痛いので、食事は刺激が強いものは避け、のどごしのよいものにしましょう。
- ・妊婦さんが発症すると、胎児に影響することがあるので、注意しましょう。



# 「流行性耳下腺炎」 (おたふくかぜ)が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・発熱(1~6日間)
- ・耳の下(耳下腺)あごの下(顎下腺)などが腫れる
- ・腫れは片側ないし両側で、痛みがある
- ・耳の下の腫れは発症1~3日に最大となり3~7日で消える



もし、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)と診断されたら...

**保育所(園)をお休みしてください。**

**【登所(園)のめやす】 耳や顎の下等が腫れてから5日を経過し、かつ、全身状態がよくなっていること**

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン2018 参照



登所(園)する時は、かかりつけ医に「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の**意見書**を記入してもらってからとなります。

- 【潜伏期間】 16~18日
- 【感染しやすい期間】 発症3日前から耳下腺腫脹後4日
- 【主な合併症】 無菌性髄膜炎、難聴、脳炎・脳症、精巣炎・卵巣炎

ご家庭で気をつけること

- ・痛みが強い時は、すっぱいものや、よくかまなくてはいいけない食べ物は避けましょう。
- ・腫れて痛みが強いところに冷やしたタオル等を当てると、多少痛みが和らぎます。
- ・回復後、耳の聞こえの様子に注意しましょう。



# 「インフルエンザ」が、 発生しています。

感染力が強く、集団感染をおこします。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・突然、高熱がでて3～4日間続く
- ・身体のだるさ、関節痛、筋肉痛、頭痛などの全身症状を伴う
- ・せき、のどの痛み、鼻水などの気道症状を伴う



もし、インフルエンザと診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

**【登所(園)のめやす】 発症した後 5 日経過し、  
かつ熱が下がって 3 日経過していること**

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



登所(園)する時は、かかりつけ医に  
「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の  
**意見書**を記入してもらってからとなります。

- 【潜伏期間】 1～4日
- 【感染しやすい期間】 発症の24時間前から発症後3日程度まで
- 【主な合併症】 気管支炎、肺炎、中耳炎、熱性けいれん、急性脳症

ご家庭で気をつけること

- ・手洗い、うがいを励行しましょう。
- ・できるようならマスクを着用する等、咳エチケットに努めましょう。
- ・家族の方がインフルエンザにかかっている時は、送迎を控えて頂くか、マスクを着用してください。
- ・室内が乾燥しないように工夫しましょう。
- ・坐薬の使用はかかりつけの医師の指示に従いましょう。



「咽頭結膜熱（プール熱）」  
（「アデノウイルス感染症」）が、  
発生しています。

## 感染力が強いです！

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・ 39 前後の発熱
  - ・ のどの赤みや痛み
  - ・ 頭痛、食欲不振
  - ・ 結膜炎（目の充血）目やにや涙が多くなることもある
- 3～7日続く

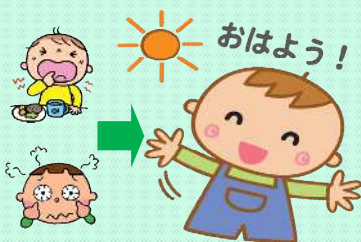


もし、「咽頭結膜熱（プール熱）」（「アデノウイルス感染症」）と診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

【登所(園)のめやす】 主な症状（発熱、のどの痛み、目の充血）が消失してから2日を経過していること

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



登所(園)する時は、かかりつけ医師  
「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の  
**意見書**を記入してもらってからとなります。

【潜伏期間】 2～14日

【感染しやすい期間】 発熱、充血等の症状が出現した数日間

ご家庭で気をつけること

- ・ 手洗い、うがいを励行しましょう。
- ・ タオルなどの共用は避け、必ず、個人用にしましょう。
- ・ 便中に長期間ウイルスが排出されるため、おむつなどの取り扱いには注意しましょう。
- ・ 目やにはぬるま湯でぬらしたティッシュなどでふき取り、感染力が強いのでビニール袋に入れて捨てましょう。



# 「百日咳」が、発生しています。

乳児がかかると重症化しやすい！

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・特徴的な咳（コンコンと咳き込んだ後、ヒューという笛を吹くような音を立てて息を吸う）が長期に続く。
- ・夜間眠れないほどの咳がみられ、咳とともに嘔吐することもある
- ・発熱することは少ない



もし、百日咳と診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

【登所(園)のめやす】 特有な咳が消失していること  
または 5 日間の適正な抗菌薬による  
治療を終了していること



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

登所(園)する時は、かかりつけ医に  
「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の  
**意見書**を記入してもらってからとなります。

【潜伏期間】 7～10日

【感染しやすい期間】 抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで

ご家庭で気をつけること

- ・処方されたお薬は指示通り最後まで飲みましょう。
- ・咳き込みがひどく吐くこともあるため、食事は 1 回量は少なく、回数を多くして、消化のよいものにしましょう。
- ・ワクチン未接種者がかかると重症化しやすくなります。早めに予防接種をすませましょう。



# 「流行性角結膜炎（はやり目）」 が、発生しています。

感染力が強く、集団感染をおこします。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・目の充血、目やに、涙、まぶたが腫れる
- ・幼児の場合、目に膜が張ることがある
- ・熱が出ることもある



もし、流行性角結膜炎（はやり目）と診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。



## 【登所(園)のめやす】 結膜炎の症状が消失していること

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



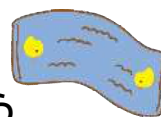
登所(園)する時は、かかりつけ医に  
「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の  
意見書を記入してもらってからとなります。

【潜伏期間】 2～14日

【感染しやすい期間】 充血、目やに等の症状が出現した数日間

ご家庭で気をつけること

- ・手洗いを励行しましょう。
- ・タオルなどは必ず家族別々のものを使いましょう。
- ・目やにはぬるま湯でぬらしたティッシュなどでふき取り、感染力が強いのでビニール袋に入れて捨てましょう。
- ・目薬はまつ毛にふれないようにしましょう。（感染予防）
- ・角膜に傷が残ると、後遺症として視力障害を残す可能性があります。





## 「溶連菌感染症」が、 発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・突然の高熱
- ・のどの痛みがあり、しばしば嘔吐をとまなう
- ・舌にイチゴのようなブツブツができる
- ・体や手足にかゆみのある発疹がでることがあり、  
発しんが治まった後、指の皮がむけることがある。



もし、溶連菌感染症と診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

【登所(園)のめやす】 抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること。ただし、治療の継続は必要



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

【潜伏期間】 2～5 日

【感染しやすい期間】 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間

ご家庭で気をつけること

- ・処方されたお薬は、症状がおさまっても指示通り、最後まで飲みましょう。



感染後数週間して、リウマチ熱や急性糸球体腎炎をおこすことがあります。



- ・くり返しかかることがあります。

# 「感染性(ウイルス性)胃腸炎」 が発生しています。

感染力が強く、容易に集団感染をおこします。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・突然のはき気、嘔吐、下痢から始まる  
(ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス・サポウイルスなどが原因)
- ・ロタウイルスが原因の場合、下痢便が白くなることもある
- ・熱がでることもある

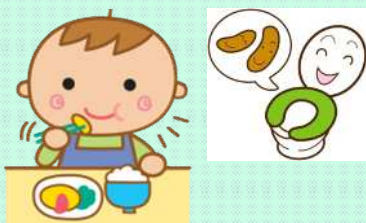


もし、ウイルス性胃腸炎と診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

## 【登所(園)のめやす】

嘔吐・下痢等の症状が治まり、普通の  
食事ができること



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

## 【潜伏期間】

ノロウイルス (12～24 時間)  
ロタウイルス (1～3 日)

## 【感染しやすい期間】

症状のある間と、症状消失後 1 週間

量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要

## 【主な合併症】

脱水、けいれん・脳症 (特にロタウイルス)

ご家庭で気をつけること

- ・手洗いを励行し、家族間での感染に注意しましょう。
- ・吐物や便の中にウイルスが含まれています。特に、吐物は飛び散るので、広範囲に拭きとりましょう。(ウイルスは室内でも数週間は生存します。)
- ・症状が落ち着いたあとも便からウイルスの排出は続きます。オムツの取り扱いには注意しましょう。
- ・食事や水分は少しずつこまめに与え、脱水に注意しましょう。



# 「伝染性膿痂しん(とびひ)」 が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

湿しんや虫さされあとをかきこわした部分に細菌が入り感染をおこす

- ・水ほうができる
- ・かゆみが強く、かきこわした手で他の部位や周囲に触れると、さらにそこから広がっていく



もし、伝染性膿痂しん(とびひ)と診断されたら...

登所(園)は症状によります。

【登所(園)のめやす】

皮しんが乾燥しているか、ジクジクしているところをガーゼ等でおおえる程度のもの



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

登所(園)する時は、とびひの部分ガーゼ等でおおってください。ガーゼでおおえない、症状が広がっている等の場合は、「集団生活が可能かどうか」を、かかりつけ医にご相談ください。

症状により意見書等をいただく場合があります。

【潜伏期間】 2～10日

【感染しやすい期間】 効果的治療開始後 24時間まで

ご家庭で気をつけること

- ・手をこまめに洗いましょう。
- ・塗り薬や飲み薬(抗菌薬)で治します。
- ・水ほうをかきこわすと感染が広がるので、爪を短くしましょう。
- ・皮膚を清潔にしましょう。
- ・とびひが広がる時、治りにくい時は再度受診しましょう。



# 「手足口病」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・手のひら、足のうら、口の中に発しんができるおしりやひざにできることもある
- ・発熱は軽度な場合が多い
- ・口内炎がひどくて、食事が食べられなくなることがある



もし、手足口病と診断されたら...

登所(園)は症状によります。

**【登所(園)のめやす】** 発熱がなく（解熱後 1 日以上経過し）  
普段の食事ができること



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

かかりつけ医の「集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登(所)園になります。

**【潜伏期間】** 3～6日

**【感染しやすい期間】** 手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間

ご家庭で気をつけること

- ・手をこまめに洗いましょう。
- ・回復後もウイルスの排出が続くため、オムツの排泄物の取り扱いには注意しましょう。
- ・食べられない時は脱水症状に注意しましょう。
- ・無菌性髄膜炎を合併することがあり、発熱や頭痛、嘔吐がみられます。稀に、脳炎を合併し、けいれんや意識障害が生じることがあります。
- ・ウイルスの種類によっては、回復後に爪や手足の皮がめくれることがあります。



## 「伝染性紅斑(りんご病)」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・軽い風邪症状の後に、頬が赤くなったり、手足に網目状の紅い発しんがでたりする
- ・ほてりや軽いかゆみ、痛みを感じることもある



もし、伝染性紅斑(りんご病)と診断されたら...

かかりつけの医師に相談してください。

### 【登所(園)のめやす】 全身状態がよいこと



(発しんがでた時にはすでに感染力がなくなっています。)

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

かかりつけ医の「集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登(所)園になります。

【潜伏期間】 4～14日

【感染しやすい期間】 発しん出現前の1週間

ご家庭で気をつけること

・直射日光にあたりたり、入浴をすると赤みが強くなったり、発しんが長引くことがあります。

・妊婦さんがかかると、胎児に影響することがあります。  
流行中は送迎等をなるべく避けるか、マスクを装着しましょう。

・日常的に手洗いや咳エチケットに努めましょう。



## 「ヘルパンギーナ」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・ 突然の高熱が 1～3 日続く
- ・ 口の中やのどの奥に小さい水ほうや潰瘍ができる
- ・ のどの奥の水ほうは痛みが強く、食事や水分がとれないこともある。



もし、ヘルパンギーナと診断されたら...

登所(園)は症状によります。

**【登所(園)のめやす】** 発熱や口の中の水ほう・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

**【潜伏期間】**

3～6日

**【感染しやすい期間】**

急性期の数日間

便の中に1か月程度のウイルスを排出しているので注意が必要

**【主な合併症】**

無菌性髄膜炎

ご家庭で気をつけること



- ・ 回復後もウイルスは便から排泄されるので、オムツ等の排泄物の取り扱いには注意しましょう。
- ・ 痛みが強いので、食事は刺激の強いものや飲み込みにくいものは避けて、のどごしの良いものにしましょう。



## 「アタマジラミ」が、発生しています。

アタマジラミは清潔にしているにもかかわらず寄生することがあります。  
お子さんの頭髪の観察をお願いします。

### アタマジラミの症状、見つけ方

- ・ 卵は耳の周囲からえりあしにかけて多く付着している
- ・ 子どもでは多くが無症状であるが、吸血部分にかゆみを訴えることがある



【卵】 大きさ 0.5mm  
フケと間違われる。



毛髪にしっかりくっついているため、指で滑らせて取ろうとしてもなかなか取れない。

【成虫】 大きさ 2 ~ 4 mm  
頭皮から吸血するためかゆくなる。  
毛根の辺りにひそんでいる。



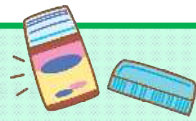
もし、アタマジラミが見つかったら...



必ず保育所(園)にお知らせください。

皮膚科を受診してください

### 【登所のめやす】 駆除を開始していること



周囲の感染者を一斉に治療することが感染防止対策である

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

【潜伏期間】 10 ~ 30 日、卵は約 7 日で孵化する。

ご家庭で気をつけること

~ ご家族同時に駆除をすると効果的です ~

- ・ 毎朝、ていねいに頭髪を観察しましょう。
- ・ 毎日大人がていねいにシャンプーをしましょう。
- ・ タオル、くし、帽子などの共用を避けましょう。
- ・ 衣類、シーツ、枕カバー等は熱湯で洗いましょう。  
(60 5 分間で死滅します。) 布団などは天日干しをしましょう。



## 「RSウイルス感染症」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・発熱、鼻水、咳等から始まる
- ・しだいに咳症状がひどくなり、喘鳴（ゼイゼイ）を伴い呼吸が苦しくなる



もし、RSウイルス感染症と診断されたら...

**保育所(園)はお休みしてください。**

**【登所(園)のめやす】 重篤な呼吸器症状がなくなり、全身状態がよいこと**

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

【潜伏期間】

4～6日

【感染しやすい期間】

呼吸器症状がある間

【主な合併症】

細気管支炎、肺炎

特に、乳児期の初感染では、呼吸状態の悪化によって重篤化することがある

ご家庭で気をつけること

- ・大人の感染者は、症状は軽くても感染源となります。手洗い、咳エチケットを励行しましょう。
- ・室内が乾燥しないように工夫しましょう。
- ・食事や水分は少しずつこまめに与えましょう。
- ・何度もかかることがあるが、徐々に症状は軽くなります。





# 「マイコプラズマ肺炎」が、 発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・咳、発熱、頭痛などのかぜ症状がゆっくりと進行する
- ・咳は徐々に激しくなり、数週間に及ぶこともある
- ・中耳炎、発しんを伴うこともあり、重症化することもある



もし、マイコプラズマ肺炎と診断されたら...

**保育所(園)はお休みしてください。**

## 【登所(園)のめやす】 発熱や激しい咳が治まっていること

厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照



かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

【潜伏期間】 2～3週間

【感染しやすい期間】 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間

ご家庭で気をつけること

- ・できるならマスクを着用する等、咳エチケットに努めましょう。
- ・気管支炎として抗菌薬を飲んでいても、熱が下がらなかつたり、咳がなかなか治まらない場合に、マイコプラズマ肺炎と診断されることがあります。症状が長引くときは受診しましょう。
- ・食欲がない場合は、水分や本人の好きなものを与えましょう。



たいじょうほう

## 「**带状疱疹しん**」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

(神経の走行に沿って、体の片側に発症)

- ・数日間、軽度の痛みや違和感、時には痒み

多数の水疱(水ぶくれ)が集まり、**紅斑**となる

**膿疱**や**血疱**、**びらん**(ただれ)になることもある

1週間程で「かさぶた」になる



もし、带状疱疹しんと診断されたら...

保育所(園)をお休みしてください。

**【登所(園)のめやす】** すべての発しんが「かさぶた」になっていること



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン 2018 参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

**【特徴】**

ウイルスは神経節に潜んでおり、免疫力の低下やストレス等をきっかけとして発症する。

**【感染しやすい期間】**

水疱を形成している間

ご家庭で気をつけること

- ・痛みがある場合は温めると痛みが和らぎます。
- ・水痘ワクチンを未接種かつ水痘に未罹患の者が患者に接触すると水痘にかかる可能性があるため、未接種・未罹患の家族がいる場合は、接触を避けて、かかりつけ医に相談しましょう。
- ・妊婦さんが発症すると、胎児に影響することがあるので、注意しましょう。



## 「ヒトメタニューモウイルス感染症」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・発熱、咳、鼻水などの症状がある
- ・時には、咳症状がひどくなり、喘鳴（ゼイゼイ）を伴い、呼吸が苦しくなることもある



もし、ヒトメタニューモウイルス感染症と診断されたら...

保育所(園)はお休みしてください。

**【登所(園)のめやす】 咳などが安定した後、全身状態がよいこと**



(「学校、幼稚園、保育所において予防すべき感染症の解説」  
日本小児科学会 参照)

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

**【潜伏期間】**

3～5日

**【主な合併症】**

**細気管支炎、肺炎**

ご家庭で気をつけること

- ・大人の感染者は、症状は軽くても感染源となります。手洗い、咳エチケットを励行しましょう。
- ・室内が乾燥しないように工夫しましょう。
- ・食事や水分は少しずつこまめに与えましょう。
- ・何度もかかることがあるが、徐々に症状は軽くなります。

